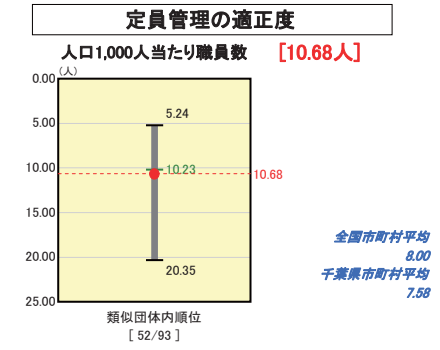
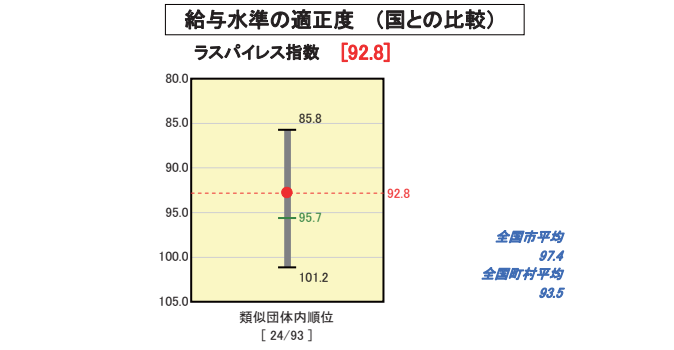
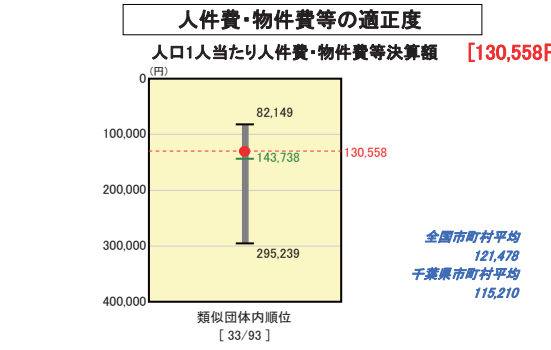
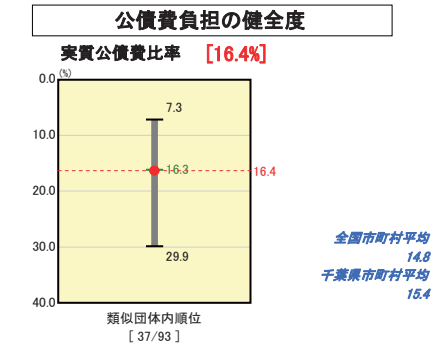
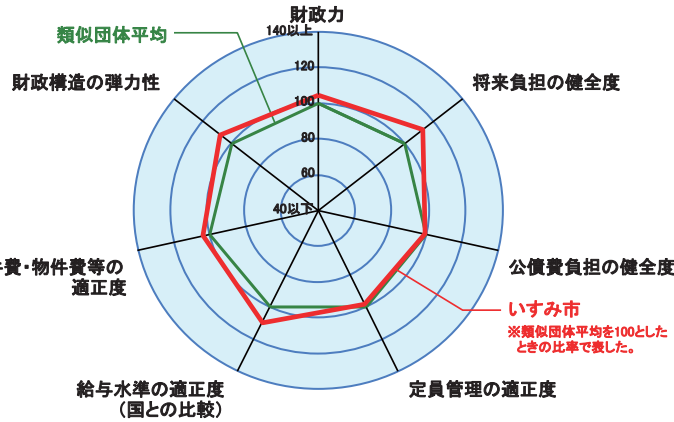
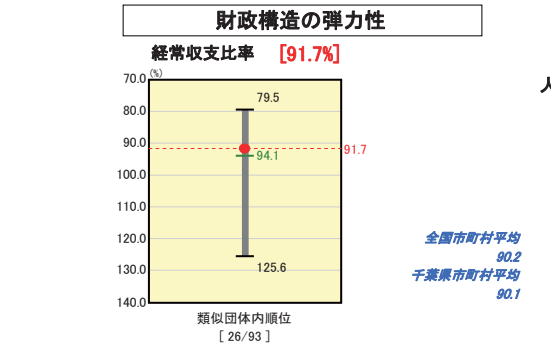
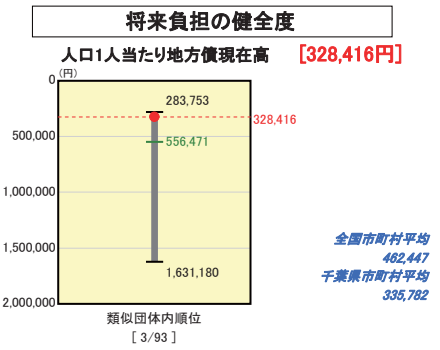
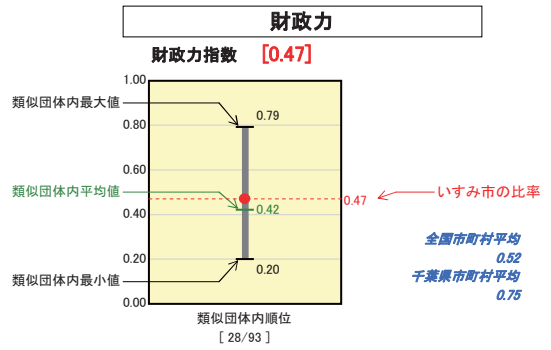


市町村財政比較分析表(平成17年度普通会計決算)

千葉県 いすみ市

人口	43,442	人(H18.3.31現在)
面積	157.50	km ²
歳入総額	15,464,247	千円
歳出総額	14,804,131	千円
実質収支	655,983	千円



※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数：平成17年12月5日に3町による市町村合併を行った、市町村合併前は2町が類似団体平均を下回っていたが、いすみ市となり類似団体内平均値を0.05上回っている。今後はいすみ市集中改革プランにより5年間で70人の職員削減と地方税の徴収強化(5年間で5%の向上)等の取組を通じて、財政基盤の強化に努める。

経常収支比率：類似団体と比較すると2.4%ポイント下回っているが、全国、県平均よりも1.5～1.6%ポイント上回っている。景気の低迷による税収の減、生活保護受給世帯の増加等に伴う福祉関係経費の増加により、比率は悪化傾向にある。集中改革プランに掲げた、行政改革への取組を通じて義務的経費の削減に努め、全国、県平均以下になるようにする。

実質公債費比率：類似団体平均値とほぼ同じではあるが、全国、県平均を1～1.6%ポイント上回っている。今後控えている中学校建設等があることから、数値が悪化することが予想されるが、各種事業の選択と起債に頼ることのない財政運営に努める。

人口1人当たり地方債現在高：類似団体、全国、県平均とも下回っているが、今後は市内中学校の建設が予定されているため、地方債は増加傾向にあると見られる。類似団体、全国、県平均とも下回っているが、今後は市内中学校の建設が予定されているため、地方債は増加傾向にあると見られる。

人口1,000人当たり職員数：類似団体、全国、県平均共に上回っている。これは平均17年12月5日に3町による合併が行われ、それぞれの旧町でも平均値を上回っていた。今後はいすみ市集中改革プランに基づき、5年間で70名の職員削減と民間委託の推進、支所の職員配置等を見直し、適切な定員管理に努める。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額：類似団体の平均値よりは下回っているが、全国、県平均と比較すると数値が上回っている。これはし尿処理業務やごみ処理業務、消防業務、国保病院の負担金、水道企業会計等への繰出金が他の団体に比較しておおい為と思われる。今後は構成団体等ともよく検討し経費を抑制していく必要がある。